

NACCS利用料金の引下げに係る意見募集について（回答）

2025年2月28日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

NACCS利用料金の引下げに係る意見募集について（回答）

- 2025年1月14日から31日の期間に実施したNACCS利用料金の引下げに係る意見募集では、4社のお客様から4件のご意見を頂戴いたしました。ご意見を頂き、ありがとうございました。
- 頂戴したご意見は、今後の利用料金設定に係る検討と弊社の事業運営のご参考にさせていただきます。
- ご意見につきまして、次のとおり回答させていただきます。

附番	ご意見	回答
1	利用料金引下げ案に賛同する。（2件のご意見）	ご意見ありがとうございました。
2	ICG（貨物情報照会）は自社を含めて関係者が入力したものの総合的な情報。そのデータの更新を見るためにかかる料金としては高いのではないか。	各業務の単価は、各業務のシステム処理時間に応じて設定することを基本的な考え方としつつ、お客様の負担を考慮しながら設定しております。ICGについても同様であり、現在の利用料金設定にご理解いただければ幸いです。
3	越境通販（輸入）の取り扱いを行っている保税蔵置場の立場では、HPK（混載貨物確認情報登録）とOUT（搬出確認登録（一般））を入力するだけでかなりの高額となってしまう。HCH（HAWB情報登録（輸入）呼出し）も入力する場合、さらに高額となる。 1日の上限価格などを検討して欲しい。	NACCSの利用料金は、すべての業務において、国又は民間のお客様にご負担いただいております。上限を超過した部分の料金を頂かないとした場合、その負担を他のお客様に求めることとなるため、上限価格の設定は公平性の観点から難しいと考えております。